

名前 _____

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 週テストの復習用を解く	
② 授業用テキストを読み直す 太字になっている部分は書いて覚えるとよい。	
③ 宿題用テキストの基本問題A・基本問題Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Aを解く	

発展メニュー (☆) …チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題Bを解く	

担当より一言

今回は、季節の動・植物について学習しました。

植物については、それぞれの季節に見られる代表的な植物を覚えましょう。
春の七草・秋の七草は五七調でリズムよく口ずさんでみてください。

昆虫については、まずどの季節に成虫になっているのかを確認した上で、季節ごとの姿を見直しましょう。
全て覚えるのではなく、成虫になっている季節から、他の季節にどんな姿でいるのかを考えることが重要です。
また、冬越しの姿を問われることもよくあります。テキストの表の冬の部分にも注目してみてください。

タンポポについては、綿毛のイメージから風媒花と勘違いされることがよくあります。
綿毛は「種子」を運んでいるので、花粉の運ばれ方とは違うことに注意しましょう。

春になってくると見られるようになる動物や、咲いてくる植物などもあります。
実際に目にすることで、暗記の手助けになる部分もあります。
見かけることがあったら興味を持って観察してみるといいでしょう。

次回からは春期講習となりますが、前回内容を確認するテストは同じように行います。週テストと形式は同じですので、前回内容の宿題に取り組んだ上で確認テストにのぞみましょう。

※G模試の範囲は第1回～第5回内容になります。